

一の宮プライド(PRIDE)



夢に向かって未来に羽ばたけ「元気一小」「笑顔一小」仲間とともに自立・努力・感謝！

保護者アンケートから

保護者の皆様方におかれましては、平素からお世話になっております。保護者の皆様方のご協力を得て、本校の教育活動が円滑に進められていることに対しまして感謝申し上げます。

さて、保護者アンケートにご協力をいただき有難うございました。早速、本校の教育活動の改善の視点として活用させていただきます。

3点をピックアップしてお伝えいたします。

① 学校は相談や連絡がしやすいか

とても そう思う	そう思う	そう 思わない	わからない
17%	66%	8%	9%

学校としては、どんな細かなことでも連絡いただければ対応していきたいと考えています。

まずは、学級担任への連絡をお願いします。場合によっては話しやすい職員や管理職（教頭・校長）に直接お話いただいても結構です。

詳しくお話をされたいときには、管理職に直接お話をさせていただければ対応いたします。保護者の思いをしっかり受け止めて、子供たちにとってプラスになるよう努めて参ります。

② 先生方は、わかる授業、楽しい授業に つとめているか

とても そう思う	そう思う	そう 思わない	わからない
14%	67%	4%	15%

学校において、授業づくりは教師の生命線です。子供たちが学校で楽しく過ごせるためには、授業がわかること、楽しいことが大前提です。なぜなら、学校に来ている時間の大半は授業の時間になるからです。本当に授業が分かっているのか、つまづいているところはないのか、お尋ねしたいことがありましたら、学校までご連絡をお願いします。よろしく願いいたします。

③ お子さんは家庭学習にとりくんでいるか

とても そう思う	そう思う	そう 思わない	わからない
7%	69%	22%	2%

家庭学習は、授業で習ったことを定着させるための重要な取り組みです。基礎学力の定着はもちろんのこと、将来的に自ら学びを深めていくための姿勢づくりでもあります。

保護者の皆様の理解を得ながら、子供たちの意欲を高めていきたいと思ひます。今回の「そう思わない」という数値を真摯に受け止め、自ら取り組めるよう工夫を重ねてまいります。

今回、3点について述べましたが、一つ一つのご意見や数値を真摯に受け止めて、教育活動の改善に生かしていきたいと思ひます。今後とも学校と保護者の協力体制を築くために、何かありましたが気軽にお尋ねをしてください。

★「校長室はいつでも開放しています。」ので、何かご相談があれば直接連絡をお願いします。

工作展入賞おめでとう



本年1月末、令和5年度阿蘇郡市中北部工作展が一の宮小を審査会場として行われました。多くのすぐれた作品が展示され、本校からも多くの入賞がありました。何より、本校の全ての子供たちが楽しく作品づくりに取り組み、作る喜びを得ることができたことが成果です。

学年	氏 名	備考
1	富安 カノン	特選
2	田嶋 泰河	特選
2	岩下 晴也	特選
3	鰐川 未来	特選
4	須藤 章太郎	特選
4	井野 優磨	特選
4	今村 晴夏	特選
4	山田 暖乃果	特選
4	清原 一真	特選
5	森下 一輝	特選
6	日田 珀優	特選
6	藤本 栞菜	特選



入賞おめでとうございます！

これらの作品は、学校の中央廊下に展示してありますので、ご自由にご覧下さい。